

大川 隆法

Ryuho
Okawa

The
Laws
of
the Sun

太陽の法

エル・カンターレへの道

ル・カ・ン・ターレへの道

太陽の法

大川 隆法

たいよう ほう
太陽の法 —エル・カンターレへの道—

1997年7月7日 初版第1刷
2000年5月27日 第14刷

著者 大川 隆法

発行所 幸福の科学出版株式会社

〒142-0051 東京都品川区平塚2丁目3番8号
TEL(03)5750-0771

印刷所 文唱堂印刷株式会社
製本所 小泉製本株式会社

落丁・乱丁本はおとりかえいたします
©Ryuho Okawa 1997. Printed in Japan. 検印省略
ISBN4-87688-321-1 C0014

旧版の『太陽の法』（土屋書店刊）を書き下ろしたのは、一九八六年の九月であるから、まもなく八年の歳月が過ぎ去ろうとしている。私の初めての理論書であつた同書は、文庫本も含めて、数百万部のベストセラーとなり、大川隆法の名と幸福の科学の存在を全国に知らしめ、その英訳本は、ニューヨーク、ロンドン、カイロ、スリランカ、チベット、シドニーにも多数の愛読者を得た。

私としては、愛着^{あいぢやく}もあり、惜しみて余りある本であるが、今回、抜本的に書き改め、新版^{しんばん}として、幸福の科学出版より世に問い合わせ直すこととした。この八年間に、私自身の悟りがかなり進んだことが、その理由の一つ。前書を書き下ろした時は、幸福の科学は、まだその姿もなく、一名の会員もいなかつたが、現在では、日本を代表する大教団に成長したことが、もう一つの理由である。

この新著を刊行するにあたっては、数十時間にわたって、徹底的な靈界検証を行ない、新しく発見した事実に基づいて、大幅に書き直した。また、私自身の個人ヒストリーについても、できるだけ詳細かつ客観的に、新たに書き下ろした（第6章参照）。どうも、この国のジャーナリストや宗教学者には、謙讓の美德が理解できないようなので、飾らずに率直に書いてみた。

この『太陽の法』も、限りなく神秘的な書物である。「常識」で理解しようとせず、あなた自身の「常識」を、本書によつて入れ替えていただきたいのである。四千万人はゆうに超えるであろう、大川隆法本の愛読者が、本書を「世界の常識」にする日は、ごく近いものと期待する。

一九九四年 六月

幸福の科学 総裁 大川 隆法

太
陽
の
法

目
次

まえがき 1

第1章 太陽の昇る時

1	仏法真理の太陽	14
2	仏とはなにか	18
3	存在と時間	23
4	有限と無限	28
5	多次元の宇宙	34

6 高次元の宇宙 39

7 生命の誕生(1)——星の誕生 45

8 生命の誕生(2)——人靈と他生命の誕生

9 地球靈団の発足 56

10 地球靈団の増加と墮落者の出現 63

49

第2章 仏法真理は語る

1 魂の真実 70

2 魂の性質 73

3 仏の化身 80

4 魂の構造 84

5 守護靈・指導靈のしくみ 89

6 魂の進化 94

7 心と魂の関係 100

8 心の作用 105
9 一念三千 110

10 真説・八正道 115

第3章 愛の大河

1 愛とは何か 126

2 愛の存在 130

3 愛の力 136

第4章

2	1	悟りとはなにか	184	4	愛の神秘	141
悟りの功徳 ^{くどく}				5	愛に敵なし	147
188				6	愛の発展段階説	152
		愛の大河	175	7	存在の愛と神の愛	159
		天使の愛	172	8	愛と八正道	163
				9		
				10		

第5章

1	悟りの方法	193
240	如心	198
新人類の予兆	観自在	204
黄金の時代	一即多・多即一	209
231	太陽界の悟り	215
九次元の悟り(2)	釈迦の悟り(1)	215
223	入寂	218
	大悟	

2	ガーナ文明	245
3	ミュートラム文明	249
4	ラムディア文明	254
5	ムー文明	259
6	ラ・ムーの時代	265
7	アトランティス文明	269
8	アガシヤーの時代	275
9	現文明の変転	281
10	そして、黄金の時代へ	286

第6章 エル・カンターレへの道

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
臥竜 <small>がりゆう</small> の時代——回想の青春	黄金の勇氣 <small>こがねのゆうき</small> をもて	夢をいだけ	ダイヤモンドの時間	煌めく人生 <small>きらめくじんせい</small>	人生は日々の勝負なり	熱鉄のごとく赤く燃えよ	執着を断て	目をひらけ	
334	328	322	318	313	308	303	298	294	

10 悟りへの道 348

11 キリストの出現と仏陀の使命
367

12 我を信じ、集い来よ
362

あとがき
372

索引

第1章

太陽の昇る時

1 仏法真理の太陽

「仏法真理」という言葉があります。仏法真理とは、仏の心、仏の掟、仏の生命の流转する姿です。そしてまた、人類の過去、現在、未来をおりなす一本の黄金の糸のことを意味します。

この「仏法真理」という名の黄金の糸は、人類史のなかで、さまざまの織物を織つて、人々の心を寒さからまもつてくれました。あるときは、その織物が、インドに生まれた釈迦の教えであつたり、中国に生まれた孔子を中心とする儒教であつたりもしました。また別の時には、イスラエルに生まれたイエス・キリストの愛の教えであつたりしました。

といつても、人々の心を寒さからまもるためのこの織物は、いまから二千年、